

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
谷山第二地区

平成27年3月

鹿児島県鹿児島市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	建築着工件数	棟	501	700	861	確定 見込み		あり なし	859	H26年5月		改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	土地区画整理事業の推進により、住民が安心・安全に暮らせる良好な生活環境が整備されたことにより、宅地利用の増進が図られた。
指標2	住民の満足度	%	46	80	81	確定 見込み		あり なし	-	-		改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	土地区画整理事業区域内における幹線道路や生活道路等の整備による交通環境の改善、良好な生活環境の形成が進んだことで、地域住民の住環境に対する満足度が高まった。
指標3	下水道普及率	%	37	80	83	確定 見込み		あり なし	83	H26年6月		改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	公共下水道(汚水)の整備により、土地区画整理事業区域内における下水道処理人口が増加し、市民の快適な生活環境の確保と公共用水域の水質保全が図られた。
指標4	避難場所までの平均距離	m	200	140	180	確定 見込み		あり なし	140	H26年12月		改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	土地区画整理事業区域内の公園整備が完了したことにより、地域住民のコミュニティの場となる公共空間と災害時の避難場所が確保された。
指標5						確定 見込み		あり なし				改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	

事後評価シート「評価結果のまとめ」から転記

フォローアップの必要のある指標について記入

その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	都市再生整備計画区域内及び周辺地域の居住人口	人	19,482	/	20,515	確定 見込み	/	/	20,695	H26年4月	/	改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	土地区画整理事業の推進により、住民が安心・安全に暮らせる良好な生活環境が形成され、定住意識の向上が図られたことで、区域内及び周辺地域の居住人口が増加した。
その他の数値指標2			/	/	/	確定 見込み	/	/	/	/	/	改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3			/	/	/	確定 見込み	/	/	/	/	/	改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	

事後評価シート「評価結果のまとめ」から転記

フォローアップの必要のある指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	良好な住環境の維持	整備改善された道路、公園等で定期的な清掃、点検、補修等を実施。	良好な住環境や都市景観を維持できており、憩いの場として地域住民の公園の利用が進んでいる。	地域住民や町内会等の積極的な参加による公共施設の維持管理(清掃)を推進し、市民と協働したまちづくりを実現する。
	整備された公園を避難場所として活用	鹿児島市地域防災計画における地震災害時の一次避難場所として、整備された公園を指定。	地域住民の避難場所が確保され、災害時の防災対策が強化された。	市ホームページや広報誌などによる住民への周知方法の充実を図っていく。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	住環境の改善	本地区の西側に未整備箇所が残されていることから、土地区画整理事業と併せて公共下水道整備や河川改修を実施し、公共施設の整備改善を行った。	土地区画整理事業等を実施し、都市基盤の充実が図られた。	引き続き、未整備箇所の整備改善を行う。
	児童、生徒等の通学等の安全確保	土地区画整理事業により歩道、道路照明施設を整備した。また、公安委員会により、信号機、横断歩道、交通標識が設置された。	歩道、道路照明施設、信号機、横断歩道、交通標識が整備され、歩行者の交通安全が図られた。	歩道の維持管理や道路照明施設等の定期的な保守点検を行う。

### フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項